研究内容説明書

**作成日：2025 年　6 月　25 日**

# 研究協力のお願い

**昭和医科大学では、下記の臨床研究（学術研究）を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。**

**この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。**

| |
|---|
| 音楽や運動を活用した音楽運動療法プログラムの認知症予防への効果<br>ー認知症尺度、生活指標、脳波、心理尺度による短期的、長期的な効果の検討 |
| **１．研究の対象および研究対象期間**<br>2019 年に簡易脳波計の機能評価調査にて、脳波測定を実施していただいた方 |
| **２．研究目的・方法**<br>本研究は、介護予防効果があると言われている音楽や運動を駆使した認知症予防プログラムを構築・実施し、その効果を科学的に評価することを目的としています。そのためには音楽や運動を駆使して組み立てた音楽運動療法プログラムを主体とする認知症予防プログラムが実際に地域住民の方の認知症予防にどのように効果があるのかについて長期的に探り、加えて音楽を聴くこと、歌うこと、音楽に合わせて身体を動かすことが脳の活性化やリラックス度にどのように影響するのかを短期的に探る必要があります。<br>そのため、本研究で実施している認知症予防プログラムに参加していただいている方々のデータと、2019 年に研究者らが実施した、簡易脳波測定器の機能評価調査にご協力いただいた健康成人の方のデータを比較し、認知症予防プログラムの効果について検討したいと考えております。 |
| **３．研究期間**<br>昭和医科大学における人を対象とする研究等に関する倫理委員会審査後、委員会から発行される「審査結果通知書の承認日」より、研究実施機関の長の研究実施許可を得てから 2026 年　3 月　31 日まで |
| **４．研究に用いる試料・情報の種類**<br>・対象者さんの背景（年齢・性別・調査当日の体調・音楽や運動に対する意識）<br>・脳波<br>・心理尺度（VAS） |
| **５．外部への試料・情報の提供**<br>本研究は昭和医科大学単機関研究となりますので、本項は該当しません。 |

**６．研究組織**

研究責任者：昭和医科大学 上條記念ミュージアム　特任教授　小口　江美子

**７．お問い合わせ先**

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出ください。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象者としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

所属：　昭和医科大学上條記念ミュージアム　　氏名：小口　江美子

住所：　東京都品川区旗の台 1-5-8　　電話番号：　03-3784-8983